

# 第2期豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略(案) パブリック・コメント実施結果

豊能町まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会  
(令和4年11月)

## 1. 実施概要

期間：令和4年9月30日～10月29日

閲覧：ホームページ及び豊能町役場、吉川支所、図書館、中央公民館図書室

提出：まちづくり創造課への持参・郵送、電子メール、FAX

## 2. 提出件数

受付件数：1件（持参1件、郵送0件、電子メール0件、FAX0件）

意見数：3件

### 3. ご意見及び町の考え方

No	意見内容	頁	基本目標等	意見に対する考え方	対応
1	基本目標1住民主役のまちをつくり出す“ひとづくり”について、「豊能町総合まちづくり計画」基本指針1 基本施策2（いつまでも健康で、みんなが活躍するまち）が抜け落ちています。計画に入れるべきです。	11	基本目標1 住民主役のまちをつくり出す“ひとづくり”	<ul style="list-style-type: none"> <li>●総合戦略では、人口減少克服、地方創生に関わる事業を「主に取り組む施策」として位置づけて推進していきます。</li> <li>●特に、若い世代の人口を増やすため、子育て施策を主に盛り込むとともに、まちの魅力を発信し、定住・移住者や関係人口の増加を目指していきます。</li> <li>●「いつまでも健康で、みんなが活躍するまち」については、総合まちづくり計画や地域福祉計画など福祉系の計画に基づいて施策展開を図っていきます。</li> </ul>	変更なし
2	「主要な取組み②魅力ある公園の利活用」とはいったいどういうものでしょうか。	13-14	基本目標1 住民主役のまちをつくり出す“ひとづくり”	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現在、公園の利活用については、大学や民間企業等と連携し、整備を進めています。</li> <li>●人のつながりをつくり、地域コミュニティの醸成を目指すため、イベントや住民意見交換会等を開催し、若い世代の意見も反映した利活用も含めて検討していきます。</li> </ul>	変更なし
3	「お金を生む、人がつどえる拠点トヨノステーション」「自然の中で見る・遊ぶ・食べる。ロケーションを活かしたスポットの創出」「農産物直売所で地産地消」「情報発信と憩いの拠点づくり」は東地域のまちの発展にとってなんとしても必要なものだと思います。平成30年3月に策定された「豊能町「道の駅」基本構想」はそのような内容を含んだものだったと思いますが、塩川町長の意向で白紙撤回されたと聞きます。重い決意で進めて欲しいと思います。	17	基本目標2 未来の活力を生み出す“しごとづくり” 基本目標3 緑の中で楽しく暮らせる“まちづくり”	<ul style="list-style-type: none"> <li>●基本目標2 主に取り組む施策「地域にお金を呼び込む仕組みづくり ①お金を生む、人がつどえる拠点トヨノステーション」を盛り込んでいます。</li> <li>●訪れる人も住んでいる人も、利用できる自然を活かした拠点を整備し、地域の賑わいづくりと働く場を提供していくよう、検討していきます。</li> </ul>	変更なし